

折に触れ 四字熟語

NO. 215 〔倒載干戈〕 とうさい かんか

< 意味 > 武器を逆さにして車に載せる意で、再び戦争をすることはないという意思表示。また、平和な世の中のたとえ。「干戈^{かんか}を倒載^{とうさい}す」と訓読する。

< 出典 > 『礼記』^{らいき} 楽記^{がくき}

故 事 : 前周の武王が殷の紂王を討伐して帰るとき、武器を逆さまに車に載せ、刃を虎の皮で覆って、二度と戦いをしないことを示した故事から。

語 釈 : 「干戈」は盾と矛で武器の総称。「倒」は逆さにするの意。出征するときは刃を前に向けて車に載せ、凱旋するときは後ろにむけて載せることから。

一 言 : どうしてもウクライナのことが頭から離れずこの熟語を選びました。ただし、ロシア軍が討伐して帰るのではなく、直ちに戦いを止め自国に引き上げ、ウクライナが平和な国に戻ることを願ってのことです。

参考文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」